

GIGABYTE™

GIGABYTE AI TOP ATOM 小規模サーバー

ユーザーズマニュアル

改版 1005



著作権

© 2026 GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD. 無断複写、転載を禁じます。

このマニュアルで言及される商標は、合法的にそれぞれの所有者に登録されています。

免責事項

このマニュアルの情報は、著作権法により保護されており、GIGABYTEの資産です。GIGABYTEは、このマニュアル内の仕様および機能に対する変更を事前の通知なく行う場合があります。本マニュアルのいかなる部分も、GIGABYTEの書面による事前の承諾を受けることなしには、いかなる手段によっても複製、コピー、翻訳、送信または出版することは禁じられています。

ドキュメンテーションの分類

本製品を最大限に活用できるように、GIGABYTE では次のタイプのドキュメンテーションを用意しています：

- 製品を素早くセットアップできるように、製品に付属するクイックスタートガイドをお読みください。
- 詳細な製品情報については、ユーザーズマニュアルをよくお読みください。

製品関連の情報は、以下の Web サイトを確認してください：

<https://www.gigabyte.com/jp>

目次

同梱内容.....	4
第 1 章 ハードウェアの取り付け	5
1-1 安全に関する情報.....	5
1-2 ハードウェア情報	6
小規模サーバーの概要	6
正面図.....	6
背面図.....	7
1-3 はじめに.....	8
周辺機器の接続.....	8
電源の投入.....	9
デバイスセットアップ UI	10
1-4 システムスタック	11
NVIDIA DGX™ オペレーティングシステムの更新	13
NVIDIA DGX™オペレーティングシステムの再インストール.....	13
ブータブルUSBフラッシュドライブの作成	14
NVIDIA DGX™オペレーティングシステムのISOイメージからの起動.....	14
AIモデルの入手と有効化.....	15
ファームウェアのアップデート.....	15
製品保証	16
Regulatory Notices	21
連絡先.....	27

同梱内容

- ☑ AI TOP ATOM小規模サーバー (備考)
- ☑ クイックスタートガイド
- ☑ アダプター
- ☑ 電源コード

* 上記の同梱内容は参考データであり、実際の同梱物はお求めいただいた製品パッケージにより異なる場合があります。また、ボックスの内容については、予告なしに変更する場合があります。

(備考) AI TOP ATOM小規模サーバーのモデル名:

* ATAGB10-9000

* ATAGB10-9001

* ATAGB10-9002

第1章 ハードウェアの取り付け

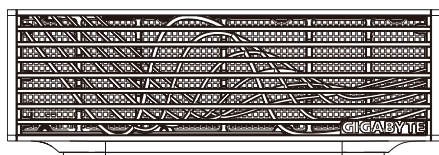
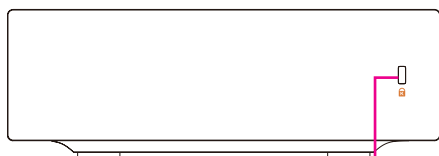
1-1 安全に関する情報

- お子様の手の届かないところに、製品のプラスチック包装袋を保管してください。
- 電源コンセントに接続する前に、電源ケーブルの定格電圧がお住まいの国の電源仕様に適合していることを確認してください。
- 電源コードのプラグを適切に配線・接地された電源コンセントに接続してください。
- 電源コードを差し込むコンセントは、簡単にアクセスできる場所にあるものにし、機器を操作する人から可能な限り近い場所に設置してください。機器の電源を切る必要がある場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- 濡れた手でプラグに触れないでください。感電する恐れがあります。
- 電源コードが踏まれたり挟まれたりすることがないように保護してください（特にプラグ部分）。
- 内部部品の損傷を避けるため、製品を振動する場所に置かないでください。
- 動作温度：5~35°C。
- 電気ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、およびその他の熱を発する機器（アンプを含む）など、熱源の近くに製品を置かないでください。
- 本製品に空いている穴または開口部は換気目的であり、本製品の動作を確保し過熱を防止するためのものです。換気穴を物で覆ったり、塞いだりしないでください。
- キャビネットの溝から本製品に物を押し込まないでください。危険な電圧ポイントに触れる可能性があり、部品をショートさせて火災や感電を招く可能性があります。製品の上または内部に、絶対に液体をこぼさないでください。
- 本製品を水、飲み物、または液体の近くで使用しないでください。本装置を雨や液体、または湿気にさらさないでください。このような水分にさらされた場合、感電や損傷が発生する可能性があります。本製品は防水加工されておらず、防油性也没有ありません。
- 清掃する際には、柔らかい乾燥した布を使ってください。
- メーカーは、蝶ネジは通常ドライバーで締めると指定しており、この蝶ネジの使用により、安全規格に関連する安全性の基本原則が損なわれることはありません。
- 多くの怪我、特にお子様の怪我は、次のような簡単な注意事項を遵守するだけで防ぐことができます：
 - 製品またはそのスイッチに触れるために家具によじ登ることは危険であることを、必ずお子様に伝えてください。
 - 製品に接続されたコードやケーブルは、つまずいたり、引っ張ったり、からまったりしないように、必ず安全を確保できるような形で配線してください。
 - 製品は絶対に不安定な場所に配置しないでください。
 - 既存の製品を再使用および再配置する際には、上記と同様の安全対策を必ず検討してください。
 - 地震またはその他の衝撃により製品が転倒して、怪我や製品の損傷が発生するを防止するため、製品は必ず安定した場所に取り付け、転倒を防止するための対策を講じてください。

1-2 ハードウェア情報

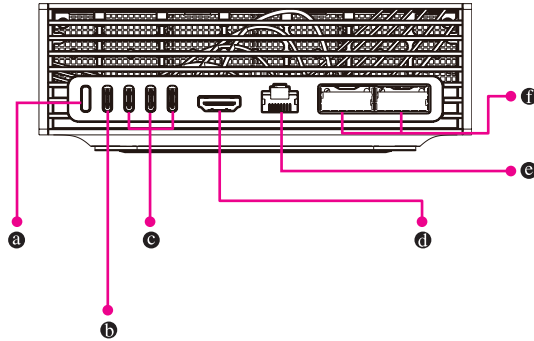
小規模サーバーの概要

正面図



ケンジントンロック

背面図



④ 電源ボタン

電源ボタンを使用すると、コンピュータの電源をオンまたはオフにすることができます。

⑥ DC-IN(USB-C)

⑦ USB Type-C®ポート (USB 3.2 Gen 2x2対応)

リバーシブル USB ポートは USB 3.2 Gen 2x2 仕様をサポートし、USB 3.2 Gen 2、USB 3.2 Gen 1 および USB 2.0 仕様と互換性があります。このポートを USB デバイス用に使用します。

⑧ HDMI Port-2.1a

HDMI
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

このポートは HDCP 2.3 仕様と互換性があります。このポートには、HDMI コネクタをサポートするディスプレイを接続することができます。実際の対応解像度は、使用するディスプレイ画面によって異なります。



HDMI機器を設置後、必ずデフォルトの音声再生機器をHDMIに設定してください。(項目名は、オペレーティングシステムによって異なります。)

⑨ RJ45 10G イーサネットポート

LAN ポートは、最大 10 Gbps のデータ転送速度でインターネット接続を提供します。

⑩ NVIDIA ConnectX-7

NVIDIA ConnectX™ ネットワーキングを使用すると、2 台のシステムを接続して最大 4,050 億パラメーターのモデルを扱うことができます。



- ソケットに接続されたケーブルを取り外す際には、必ず機器側のコネクタを先に外してから、小規模サーバー側のコネクタを取り外してください。
- ケーブルを取り外す際は、コネクタから真っ直ぐに引き抜いてください。ケーブルコネクタ内部でショートする原因となるので、横に揺り動かさないでください。

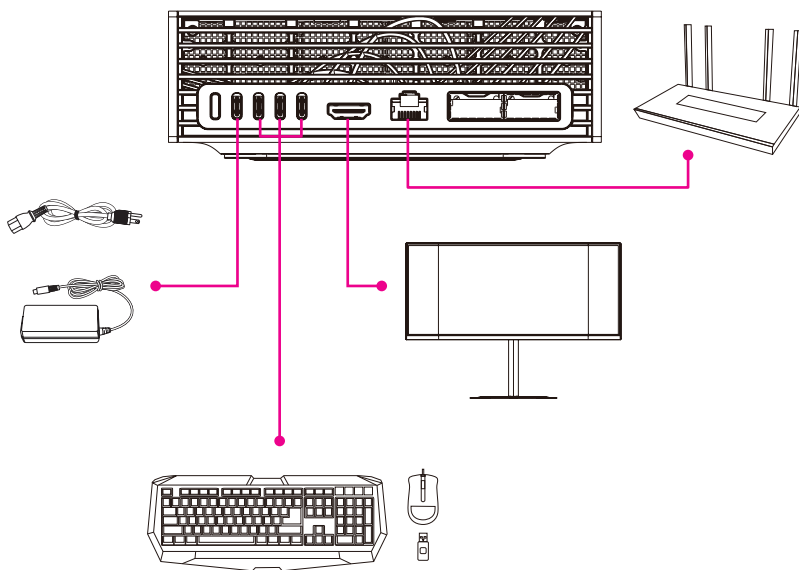
1-3 はじめに



- ・ 本製品は、平らな場所での使用を意図して設計されています。
- ・ 周辺機器は含まれていません。

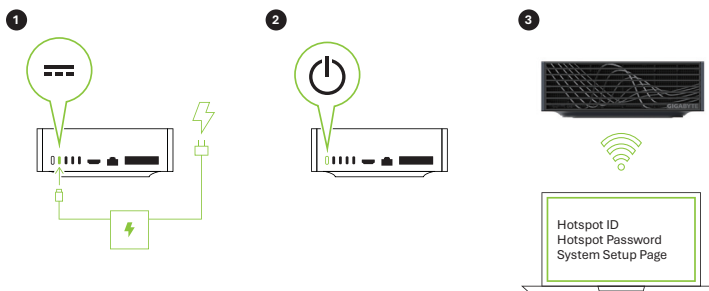
周辺機器の接続

キーボード、マウス、モニターなどの周辺機器をデスクトップコンピューターに接続します。



電源の投入

Network Device Setup



❶ 電源コードの接続

付属の電源コードを小規模サーバーと電源コンセントに接続します。

❷ 電源の投入

電源ボタンを押して小規模サーバーの電源を入れます。

❸ 電源投入構成

本装置を開梱し、電源に接続した後、お客様はQSG(クイックスタートガイド)に記載された2つの構成方法のいずれかを使用して、セットアップを行うことができます。

- デスクトップ: 取り付けられたモニター、マウス、キーボードを使用

この構成では、HDMI (推奨) または USB-C (DP対応モニターの場合) 経由でモニターを接続し、装置の操作にはキーボードとマウスを使用します。

製品の電源を投入すると、OOBEが全画面モードで起動され、UI エLEMENTが表示されます。まず最初にキーボードの接続が確認され、USB 経由の接続がない場合はマウスが接続されるまで待機します。装置の Bluetooth 機能がペアリングモードに入り、お客様が Bluetooth 対応の周辺機器を接続できる状態になります。キーボードとマウスの接続が確認されると、OOBE にシステムセットアップ画面が表示されます。

- ネットワークアプライアンス: お客様の Wi-Fi またはイーサネット LAN に接続

この構成では、お客様は主にと Wi-Fi ネットワーク経由で AI TOP ATOM を操作します。電源の初回投入時、本装置はパッケージに同梱の挿入カードに記載されている SSID 名の Wi-Fi アクセスポイントを開始します。お客様は、ノート PC (推奨) またはモバイル端末を使用して、本装置が発信する Wi-Fi ネットワークに接続し、QSG (クイックスタートガイド) に記載されたシステムセットアップページを開く必要があります。システムセットアップページでは、ノート PC やモバイル端末のブラウザ上に、製品のセットアップ UI が表示されます。イーサネットを接続して TOP ATOM に接続する場合は、セットアッププロセスの後半で接続済みのイーサネットアダプターを使用するように設定が切り替わります。



ホットスポットの ID とパスワードについては、製品本体およびパッケージに同梱するクイックスタートガイドをご参照ください。

デバイスセットアップ UI

デバイスセットアップ UI は、製品を構成するための一連の手順にお客様を誘導します。これらの手順には以下が含まれます。

- 地域と言語の選択
- タイムゾーンの指定
- 使用許諾契約書 (EULA) への同意
- プライバシー設定の選択
- ローカルユーザーアカウントの作成
- 重要なシステムアップデートのインストール

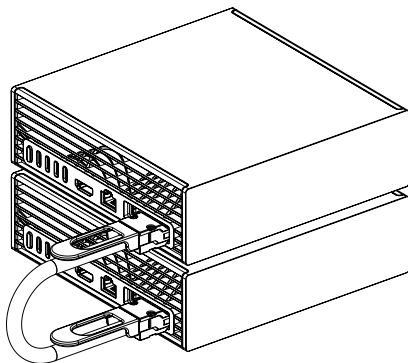
イーサネットに接続していない場合は、重要なシステムアップデートをインストールできるように、お客様の AI TOP ATOM を Wi-Fi ネットワークに接続するための手順がセットアップ UI に表示されます。初期アップデートのインストールが完了すると、システムは再起動します。

1-4 システムスタック

最大2台のシステムを、オプションのQSFP相互接続ケーブルを使用してスタック構成にできます。



2台目のシステムと接続されたQSFPケーブルを示している画像は、説明用のイメージです。パッケージには含まれていません。相互接続するための詳細な手順については、本セクションを参照してください。



また、簡易ネットワーク構成とQSFP/CX7ケーブルを使用して、2台のシステムを仮想コンピュータクラスターとして接続し、高性能な相互接続を実現する方法については、以下の説明を参照してください。

この構成は、プロセス間のCPU通信にはMPI (Message Passing Interface)、GPUによって高速化されたコレクティブ演算にはNCCL v2.28.3 (NVIDIA Collective Communications Library) を利用することで、Grace Blackwell GPU上で分散されたワークロードを実行することを目的としています。

詳細については、以下を参照してください：

<https://build.nvidia.com/spark/connect-two-sparks/overview>

システム要件

作業を開始する前に、以下の条件を満たしていることを確認してください。

- 両方のシステムにGrace Blackwell GPUが搭載されており、QSFP/CX7ケーブルで接続済みで、Ubuntu 24.04 (または最新バージョン) とNVIDIAドライバーがインストールされている。



これらのポートはイーサネット構成のみに対応しています。使用可能なケーブル仕様は以下のとおりです。

- Amphenol: NJAAKK-N911 (QSFP～QSFP112、32AWG、400mm、LSZH)。NJAAKK0006はこのケーブルの0.5m版。
 - Luxshare: LMTQF022-SD-R (QSFP112 400G DACケーブル、400mm、30AWG)。
- 初期ソフトウェアセットアップ時に必要となるインターネットに、両方のシステムが接続されている。
 - 両システムに対してsudo/root access権限がある。

ネットワーク設定

以下の手順に従い、2つのシステムノード上で「netplan」を使用して、ネットワークインターフェースを設定します。これらのコマンドは、ターミナルセッションで実行します (ローカルまたはリモート)。

ステップ 1: netplan設定ファイルをダウンロードします。

```
sudo wget -O /etc/netplan/40-cx7.yaml https://github.com/NVIDIA/dgx-sparkplaybooks/raw/main/nvidia/connect-two-sparks/assets/cx7-netplan.yaml
```

ステップ 2: 設定ファイルに適切な権限を設定します。

```
sudo chmod 600 /etc/netplan/40-cx7.yaml
```

ステップ 3: netplanの設定を適用します。

```
sudo netplan apply
```

NVIDIA DGX™ オペレーティングシステムの更新

最新のオペレーティングシステムまたはソフトウェアスイートに更新する場合は以下を参照してください:

<https://www.gigabyte.com/AI-TOP-PC/GIGABYTE-AI-TOP-ATOM/support>

NVIDIA DGX™オペレーティングシステムの再インストール



システムを再インストールすると、オペレーティングシステムドライブに保存されているすべてのデータが消去されます。これには、すべてのユーザードキュメント、ソフトウェア設定、およびその他の個人ファイルが保存されている/home/パーティションも含まれます。

NVIDIA DGX™ OSはデバイスにプリインストールされているため、再インストールが必要となるのは以下のような限定的な状況に限られます。

- ストレージデバイスを交換する場合。
- クラスターノードを再構築する場合。
- システム障害から復旧する場合。

ブータブルUSBフラッシュドライブの作成

Windowsシステムの場合は以下を参照してください：

<https://www.gigabyte.com/AI-TOP-PC/GIGABYTE-AI-TOP-ATOM/support>

NVIDIA DGX™オペレーティングシステムのISOイメージからの起動

1. オペレーティングシステムのイメージを格納したUSBフラッシュドライブをシステムに挿入します。
2. モニターとキーボードをシステムに接続します。
3. システムの電源を入れ、NVIDIAロゴが表示されたらF2を押して、ブートメニューに入ります。
4. 挿入したUSBフラッシュドライブを指すUSBデバイスを選択し、そのドライブから起動します。

名前：NVIDIA DGX OS for GIGABYTE GA1.1-OTA0-RC1

バージョン：GA1.1

説明：

このリリースは、クリーンで最適化されたDGX OS環境を提供するもので、システムソフトウェアとファームウェアを工場出荷時の状態に復元します。

操作方法：

1. お使いのオペレーティングシステムに対応したUSBフォーマットツールをダウンロードし、USBフラッシュドライブにデータをバックアップします。
2. DGX OSのISOイメージファイルをダウンロードし、ツールを使用してブータブルUSBインストーラを作成します。
3. USBフラッシュドライブをシステムに挿入し、起動中にDelキーを押してBIOS設定に入ります。
4. ブートオプション#1を「UEFI: USB USB Hard Drive, Partition 1」に設定します。
5. 保存し、F4キーを押して再起動します。
6. DGX Sparkインストールオプションを選択し、DGX OS GA1.1 for DGX Sparkをインストールします。
7. インストールが完了するまで待ちます（途中で再起動する場合があります）。
8. 完了すると、システムがDGX OSで起動し、初期セットアップが開始されます。

詳細な参照情報については、NVIDIA公式ガイドを参照してください：

<https://docs.nvidia.com/dgx/dgx-spark/system-recovery.html#recovery-process-steps>

AIモデルの入手と有効化

AIワークロードをカスタマイズして実行するためのガイダンスや例を必要とされる場合は、NVIDIAのウェブサイトを参照してください：<https://build.nvidia.com/spark>

ファームウェアのアップデート



このアップデート情報は、オリジナル版(初期バージョン)にのみ適用されます。他のメーカーのデバイスの場合、ファームウェアのアップデート手順が異なる場合があります。

NVIDIAでは、DGX™ Dashboard を使用してシステムのファームウェアアップデートを行うことを推奨しています。DGX™ Dashboard は使いやすいインターフェースで、ファームウェアのアップデートやシステムのメンテナンス作業を管理することができます。。

DGX™ Dashboard にアクセスし、使用するための詳細な情報については、DGX™ Dashboard ドキュメントを参照してください。



- システムが安定した電源に接続されていることを確認してください。
- 実行中のアプリケーションをすべて終了し、作業中のものがあればすべて保存します。
- システム復旧計画を作成してください。
- アップデートは、可能な限りメンテナンス期間中にスケジュールしてください。

製品保証

- GIGABYTE 製品の保証条件は、地域によって異なる場合があります。本製品は、購入された地域に基づいて、その地域に限定される保証条件の対象となります。
- GIGABYTE AI TOP システム製品を購入すると、購入日から購入された AI TOP システムは保証の対象となります。保証期間は、製品の Web ページまたは製品に貼付されたラベルステッカーに記載された期間に準じます。「中古品」「開封済み品」「再生品」と表示された AI TOP システムを選択された場合、GIGABYTE は関連ポリシーに基づき限定保証サービスを提供します。
- GIGABYTE AI TOP システムに提供される保証サービスは、購入日から有効となります。消費者は、購入日と販売業者名が認識できる有効な領収書または請求書を提示する必要があります。消費者が有効な購入証明書を提示できない場合、GIGABYTE は保証期間の確認および認証を行う権利を有します。
- 全ての保証サービスの対象となるにあたり、消費者はグローバル保証サービスの製品登録を完了する必要があります。消費者が製品登録プロセスを完了されていない場合、一部の保証サービスをご利用いただけません。製品の登録はこちら：
<https://profile.gigabyte.com/Login.aspx?S=GIGABYTE>
- GIGABYTE は、ソフトウェアまたはオペレーティングシステムの製造元ではなく、これらのソフトウェアまたはオペレーティングシステムが単独で、またはハードウェアとの組み合わせでエラーが発生しないことを保証するものではありません。ただし GIGABYTE では、ご購入された製品に対して以下のサポートを提供いたします：(i) GIGABYTE から購入されたオペレーティングシステムソフトウェアのインストール、(ii) オペレーティングシステムソフトウェアの設定、(iii) オペレーティングシステムソフトウェアのセットアップ、(iv) オペレーティングシステムソフトウェアに関連するトラブルシューティング。

保証サービス

- 製品の保証期間中に、消費者が品質に関する懸念を持たれた場合、GIGABYTE は保証内容に基づき無償のサービスを提供します。保証内容には、同じ仕様の交換部品の適用や、GIGABYTE による追加サービスの提供が含まれます。修理サービスで提供される部品には、オリジナル製品と同じ保証基準が適用されます。サービス中に交換された部品の所有権は、GIGABYTE に帰属します。
- 保証サービスの効率性を確保するため、Gigabyte は消費者が別の地域からグローバル保証のサービスを要請された場合には、その地域の認定サービスセンターが提供する部品を使用してお客様に修理サービスを提供します。
- 本保証では、不適切なインストール、操作、清掃または保守、事故、損傷、誤使用、乱用、GIGABYTE 以外の第三者による製品の改造、サードパーティ製ソフトウェアプログラム、通常の摩耗や劣化、およびその他の GIGABYTE の管理外となる事象、行為、過失、または不作為に起因する故障は対象外となります。詳細については、本保証条件の「保証の除外」の項を参照してください。

個人データ

- 本製品の登録中に収集される個人データは、当社のプライバシーポリシー (<https://profile.gigabyte.com/PrivacyPolicy.aspx?l=en-US>) に基づいて、GIGABYTE および認定サービスセンターが製品サービスの提供を目的としてのみ使用します。

製品使用時のご注意

- 製品を使用される前に、必ずユーザーマニュアルをお読みいただき、マニュアルに従って使用してください。
- 製品に保存されるデータは、定期的にバックアップしてください。
- 元の梱包材は保管してください。修理のために製品を返送する必要がある場合、オリジナル梱包材を使用すると、輸送時に製品をより良く保護することができます。
- トラブルシューティングする際には、カスタマーサービスにご連絡いただく前に、マニュアルと GIGABYTE のサポートサイトをご確認ください。

GIGABYTE テクニカルサポートへのお問い合わせ

- GIGABYTE テクニカルサポートへご連絡いただく際には、可能であれば製品を手元に用意し、電源を入れておいてください。また、ご使用されている製品のシリアル番号、モデル名、購入証明書もご用意ください。
- サポート時に、GIGABYTE から次を含むトラブルシューティング作業を求められることがあります。
 - ✓ 製品のオペレーティングシステム、工場出荷時のドライバーおよびアプリケーションを工場出荷状態に復元する作業
 - ✓ アップデート、パッチ、またはサービスパックのインストール
 - ✓ 製品上での診断ツールやプログラムの実行
 - ✓ GIGABYTE テクニカルサポート担当者が、リモート診断ツール(利用可能な場合)を使用して製品にアクセスすることへの許可。
 - ✓ GIGABYTE から依頼されるその他の妥当な作業。これらの作業は、問題の特定や解決を支援するために役立ちます。
 - ✓ 問題がリモートで解決できない場合は、製品を GIGABYTE の修理センターまで返送していただく必要があります(この手続きは「RMA」と呼ばれます)。GIGABYTE から、お客様の製品に対して RMA 番号が発行されます。追跡できるように、RMA 番号は記録しておいてください。
 - ✓ RMA 申請フォームには、問題の内容を明確かつ詳細に記載してください。
 - ✓ 返送時には、記入済みの保証カードのコピーと、製品の購入について記載されている領収書または請求書のコピーを同封してください。(ご注意: GIGABYTE は、原本書類の提示を求める権利を有します。)保証の確認のために必要な書類をご提出いただけない場合、GIGABYTE に記録されている製品の製造日を保証期間の開始日とみなします。
 - ✓ サービス手続きを開始する前に、製品に保存されているすべてのデータのバックアップを行い、個人情報・機密情報・専有情報はすべて削除してください。お客様は、GIGABYTE が製品にインストールされたデータ、ソフトウェア、プログラムを削除する可能性があること、およびそれらを復元しないことに同意するものとします。GIGABYTE は、データの永久的な消失、損傷、誤使用に関して一切の責任を負いません。

- ✓ 製品は、安全に保護できるしっかりとした梱包材で梱包してください。これには、オリジナルの梱包材が役立ちます。どの梱包材を使用するにせよ、包装材は次の要件を満たしている必要があります。

梱包ガイドラインを参照してください。オリジナルの梱包材は保管し、耐久性のある段ボール箱に商品を入れることを強くおすすめします。GIGABYTE 以外の梱包材を使用したことで損傷が発生した場合、その判断および対応については GIGABYTE が最終的な権限を有します。

- フタが完全な状態の、しっかりとした箱を使用してください。
 - 箱に、もはや適用されないラベル、危険物表示、およびその他の以前に使用済みの表示が貼つてある場合はすべて取り除いてください。
 - 品目はすべて個別に梱包してください。
 - 適切なクッション材を使用してください。
 - 輸送向け設計された強力なテープを使用してください。
 - 紐や紙を使用して二重に包まないでください。
 - 配達先と返送先の情報を明確に読み取れる、完全な住所ラベルを使用してください。
 - 梱包内に、宛名ラベルのコピーを含めてください。
 - GIGABYTE からの別途要請されていない限り、製品本体以外のものは送らないでください。
 - 付属品や、メモリーカード、ディスク、フラッシュドライブなどの取り外し可能な記憶装置は本製品から取り外してください。GIGABYTE は、付属品や取り外し可能な記憶装置に生じた損失、損傷、または破損について、これらの損傷が GIGABYTE の故意または重大な過失によるものである場合を除き、一切の責任を負いません。
- ✓ お客様が本製品に割り当てたパスワードは、削除するか GIGABYTE に提供してください。パスワードによって本製品へのアクセスがブロックされている場合、GIGABYTE が本製品のすべての不具合を検出および修復できない可能性があります。
 - ✓ GIGABYTE では、サービス状況をお問い合わせいただけるように、オンラインのクエリシステムを提供しています。修理状況を確認する際には、RMA 番号と手続きで求められる情報をご用意ください。クエリシステムには、以下のQRコードを読み取ることで簡単にアクセスできます。



RMA 方法

RMA を必要とされる場合、お客様が購入された製品に適用される保証サポートサービスの種類は以下の通りです。これらのサービスは、国や地域によっては利用できない場合があります。国によって料金や制限が異なる場合があります。詳細については、GIGABYTE サポートサイト (<https://www.gigabyte.com/Support>) に記載されている GIGABYTE コールセンターまでお問い合わせください。

➤ 持ち込み

不具合のある製品を GIGABYTE 修理センターにお持ち込みいただき、修理を依頼していただく必要があります。GIGABYTE 修理センターまでの往復の移動費、製品の輸送に伴う税金または関税はお客様の負担となります。さらに、GIGABYTE 修理センターへ発送または返送される製品の保険加入はお客様の責任となり、輸送中の紛失のリスクはお客様が負うものとします。

➤ 郵送

不具合のある製品を GIGABYTE 修理センター宛に発送し、修理を依頼していただく必要があります。GIGABYTE 修理センターへの発送費および修理センターからの返送費、製品の郵送に伴う税金または関税はお客様の負担となります。さらに、GIGABYTE 修理センターへ発送または返送される製品の保険加入はお客様の責任となり、輸送中の紛失のリスクはお客様が負うものとします。GIGABYTE 修理センターは、物流コストを支払うことなく修理品をお客様に発送いたします。

➤ 引取および返送（オプション、市場と販売チャネルによって異なる利用規約に基づく）

GIGABYTE 修理センターが、お客様の所在地から不良品を引き取り、修理した後、お客様に返送いたします。本サービスの物流コストおよび保険料は GIGABYTE が負担します。

保証の除外

1. 本製品の保証は、ソフトウェアインストールディスク / ユーザーマニュアル / 関連するパッケージング消耗品などの付属アクセサリや、GIGABYTE が提供する周辺機器 / キャリーバッグ / バックパックなどの販促品には適用されません。
2. 保証期間内に発生した不具合が GIGABYTE に起因しない場合は、本保証の対象外となります。サービス費用はお客様の負担となります。これらのサービス費用には以下が含まれます。
 - ・ 自然災害、事故、またはお客様によって誘発された損害。
 - ・ 無許可の修理および改造。
 - ・ 無許可の解体または破壊行為。
 - ・ GIGABYTE AI TOP システム製品の承認部品リスト (QVL) に含まれないコンポーネントの使用。
 - ・ テストまたは評価を目的とした作業。
3. GIGABYTE は、お客様が製品に関連する使用方法に従って製品を使用しなかったことに起因する問題の現象に対して、故障の責任を決定する権利を有します。
4. 再販売業者から提供される延長サービスやアップグレードの保証は、再販売業者からの公約に従い、再販売業者が責任を負うものとします。消費者は、GIGABYTE に対してサービス責任を求めないものとします。
5. 製品に貼り付けられている保証ラベル / シリアル番号ステッカーが欠落していたり、認識できない場合、グローバル保証は無効になります。
6. GIGABYTE グローバル保証は、各国で認められた保証サービスに従い、対応する保証サービスを提供します。消費者が、購入された地域以外から、地域間に共通の保証サービスを希望される場合、サービスは保証サービス拠点のサービス提供状況に応じて提供されます。
7. AI TOP システム製品に含まれる個人情報、修理目的やシステムの復旧作業により消失する可能性があります。消費者は製品を修理のために発送する前に、個人データをバックアップしておく必要があります。修理中、GIGABYTE は個人データの安全性および復元について責任を負いません。
8. 送料と税金について：グローバル保証にかかる送料と税金は、お客様が負担するものとします。

9. 発送中の製品の安全を確保するため、発送する際には、完全な保護を提供する梱包材料を選択するか、製品の出荷時に付属していたオリジナルパッケージを使用されることをお勧めします。GIGABYTE は輸送中の紛失/破損に対して責任を負いません。
10. グローバル修理センターでは、認定品目に応じた修理サービスを提供しています。製品の使用に関する技術的なサポートが必要な場合は、説明に従って地域のカスタマーサービスセンターまたはeサポートにお問い合わせください。
11. GIGABYTE グローバル修理センターは、製品を受け取り次第、可能な限り早急に修理サービスを完了しますが、修理部品を現地で入手できない場合、修理時間に影響が生じます。
12. グローバル修理サービスは、システム全体を対象にしたサービスであり、ハードドライブ、SSD、メモリなどの個々のモジュールのみに対するものではありません。
13. GIGABYTE が提供する保証期間を超えて製品を使用されている場合、サービス料として修理 / 交換部品とサービス項目に従った金額が請求されます。

Regulatory Notices

United States of America, Federal Communications Commission Statement

Supplier's Declaration of Conformity 47 CFR § 2.1077 Compliance Information

Product Name: **Small Scale Server**
Trade Name: **GIGABYTE**
Model Number: **ATAGB10**

Responsible Party – U.S. Contact Information: **G.B.T. Inc.**
Address: 17358 Railroad street, City Of Industry, CA91748
Tel.: 1-626-854-9338
Internet contact information: <https://www.gigabyte.com>

FCC Compliance Statement:

This device complies with Part 15 of the FCC Rules, Subpart B, Unintentional Radiators.

Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION INTERFERENCE STATEMENT

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

CAUTION:

Any changes or modifications not expressly approved by the grantee of this device could void the user's authority to operate the equipment.

This device meets all the other requirements specified in Part 15E, Section 15.407 of the FCC Rules.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC regulations restrict the operation of this device to indoor use only.

The operation of this device is prohibited on oil platforms, cars, trains, boats, and aircraft, except that operation of this device is permitted in large aircraft while flying above 10,000 feet in the 5.925-6.425 GHz band.

Operation of transmitters in the 5.925-7.125 GHz band is prohibited for control of or communications with unmanned aircraft systems.

RF Exposure warning

This equipment must be installed and operated in accordance with provided instructions and the antenna(s) used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. End-users and installers must be provide with antenna installation instructions and transmitter operating conditions for satisfying RF exposure compliance.

RF Caution Statement

Warning: Any changes or modifications not expressly approved by party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.

RF Exposure warning

FCC regulations restrict the operation of this device to indoor use. The operation of this device is prohibited on oil platforms, cars, trains, boats, and aircraft, except that operation of this device is permitted in large aircraft while flying above 10,000 feet.

The following safety precautions should be observed:

- Do not touch or move antenna while the unit is transmitting or receiving.
- Do not hold any component containing the radio such that the antenna is very close or touching any exposed parts of the body, especially the face or eyes, while transmitting.
- Do not operate the radio or attempt to transmit data unless the antenna is connected; if not, the radio may be damaged.
- Use in specific environments:
 - The use of wireless devices in hazardous locations is limited by the constraints posed by the safety directors of such environments.
 - The use of wireless devices on airplanes is governed by the Federal Aviation Administration (FAA).
 - The use of wireless devices in hospitals is restricted to the limits set forth by each hospital.

Antenna use:

In order to comply with FCC RF exposure limits, low gain integrated antennas should be located at a minimum distance of 7.9 inches (20 cm) or more from the body of all persons.

Explosive Device Proximity Warning

Warning: Do not operate a portable transmitter (such as a wireless network device) near unshielded blasting caps or in an explosive environment unless the device has been modified to be qualified for such use.

Antenna Warning

The wireless adapter is not designed for use with high-gain antennas.

Use On Aircraft Caution

Caution: Regulations of the FCC and FAA prohibit airborne operation of radio-frequency wireless devices because their signals could interfere with critical aircraft instruments.

Other Wireless Devices

Safety Notices for Other Devices in the Wireless Network: Refer to the documentation supplied with wireless Ethernet adapters or other devices in the wireless network.

Innovation, Science and Economic Development Canada(ISED) Compliance Statement

This device complies with ISED's licence-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'ISED applicables aux appareils radio exempts de licence.

L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

CAN ICES-003(B) / NMB-003(B)

Warning:

(i) the device for operation in the band 5150-5250 MHz is only for indoor use to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems;

(ii) the maximum antenna gain permitted for devices in the bands 5250-5350 MHz and 5470-5725 MHz shall comply with the e.i.r.p. limit; and (iii) the maximum antenna gain permitted for devices in the band 5725-5825 MHz shall comply with the e.i.r.p. limits specified for point-to-point and non point-to-point operation as appropriate. High-power radars are allocated as primary users (i.e. priority users) of the bands 5250-5350 MHz and 5650-5850 MHz and that these radars could cause interference and/or damage to LE-LAN devices.

Avertissement:

(i) les dispositifs fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux;

(ii) le gain maximal d'antenne permis pour les dispositifs utilisant les bandes 5250-5350 MHz et 5470-5725 MHz doit se conformer à la limite de p.i.r.e.;

(iii) le gain maximal d'antenne permis (pour les dispositifs utilisant la bande 5725-5825 MHz) doit se conformer à la limite de p.i.r.e. spécifiée pour l'exploitation point à point et non point à point, selon le cas.

De plus, les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bandes 5250-5350 MHz et 5650-5850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with ISED radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with greater than 20cm between the radiator & your body.

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements ISED établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé à plus de 20 cm entre le radiateur et votre corps.

Warning:

Devices shall not be used for control of or communications with unmanned aircraft systems.

Devices shall not be used on oil platforms.

Devices shall not be used on aircraft

Devices shall not be used on automobiles.

Devices shall not be used on trains.

Devices shall not be used on maritime vessels.

Operation shall be limited to indoor use only.

Mise en garde:

Les appareils ne doivent pas être utilisés pour contrôler ou communiquer avec des systèmes d'aéronefs sans pilote.

Les appareils ne doivent pas être utilisés sur des plateformes pétrolières.

Les appareils ne doivent pas être utilisés à bord d'aéronefs.

Les appareils ne doivent pas être utilisés à bord d'automobiles.

Les appareils ne doivent pas être utilisés à bord de trains.

Les appareils ne doivent pas être utilisés à bord de navires.

L'utilisation doit être limitée à un usage intérieur uniquement.

Operation of transmitters in the 5.925-7.125 GHz band is prohibited for control of or communications with unmanned aircraft systems.

Devices shall not be used for control of or communications with unmanned aircraft systems.

Operation on oil platforms, automobiles, trains, maritime vessels and aircraft shall be prohibited except for on large aircraft flying above 3,048 m (10,000 ft).

Les appareils ne doivent pas être utilisés pour le contrôle ou la communication avec des systèmes d'aéronefs sans pilote.

L'exploitation sur les plates-formes pétrolières, les automobiles, les trains, les navires maritimes et les avions est interdite, sauf sur les gros avions volant au-dessus de 3 048 m (10 000 ft).

European Union (EU) CE Declaration of Conformity

This device complies with the following directives: Electromagnetic Compatibility Directive 2014/30/EU, Low-voltage Directive 2014/35/EU, Radio Equipment Directive 2014/53/EU, ErP Directive 2009/125/EC, RoHS directive (recast) 2011/65/EU & the 2015/863 Statement. This product has been tested and found to comply with all essential requirements of the Directives.

Declaración de Conformidad aux Directives de l'Union européenne (UE)

Cet appareil portant la marque CE est conforme aux directives de l'UE suivantes: directive Compatibilité Electromagnétique 2014/30/UE, directive Basse Tension 2014/35/UE, directive équipements radioélectriques 2014/53/UE, la directive RoHS II 2011/65/UE & la déclaration 2015/863.

La conformité à ces directives est évaluée sur la base des normes européennes harmonisées applicables.

European Union (EU) CE-Konformitätserklärung

Dieses Produkt mit CE-Kennzeichnung erfüllen folgenden EU-Richtlinien: EMV-Richtlinie 2014/30/EU, Niederspannungsrichtlinie 2014/35/EU, Funkanlagen Richtlinie 2014/53/EU, RoHS-Richtlinie 2011/65/UE erfüllt und die 2015/863 Erklärung. Die Konformität mit diesen Richtlinien wird unter Verwendung der entsprechenden Standards zur Europäischen Normierung beurteilt.

CE declaração de conformidade

Este produto com a marcação CE estão em conformidade com das seguintes Diretivas UE: Diretiva Baixa Tensão 2014/35/UE; Diretiva CEM 2014/30/UE; Diretiva RSP 2011/65/UE e a declaração 2015/863. A conformidade com estas diretivas é verificada utilizando as normas europeias harmonizadas.

CE Declaración de conformidad

Este producto que llevan la marca CE cumplen con las siguientes Directivas de la Unión Europea: Directiva EMC 2014/30/UE, Directiva de bajo voltaje 2014/35/UE, Directiva de equipamientos de radio 2014/53/UE, Directiva RoHS 2011/65/UE y la Declaración 2015/863. El cumplimiento de estas directivas se evalúa mediante las normas europeas armonizadas.

CE Dichiarazione di conformità

I prodotti con il marchio CE sono conformi con una o più delle seguenti Direttive UE, come applicabile: Direttiva EMC 2014/30/UE, Direttiva sulla bassa tensione 2014/35/UE, Direttiva di apparecchiature radio 2014/53/UE, Direttiva RoHS 2011/65/UE e Dichiarazione 2015/863. La conformità con tali direttive viene valutata utilizzando gli Standard europei armonizzati applicabili.

Deklaracja zgodności UE Unii Europejskiej

Urządzenie jest zgodne z następującymi dyrektywami: Dyrektywa kompatybilności elektromagnetycznej 2014/30/UE, Dyrektywa niskonapięciowej 2014/35/UE, Dyrektywa urządzeń radiowych 2014/53/UE, Dyrektywa RoHS 2011/65/UE i dyrektywa 2015/863. Niniejsze urządzenie zostało poddane testom i stwierdzono jego zgodność z wymaganiami dyrektywy.

ES Prohlášení o shodě

Toto zařízení splňuje požadavky Směrnice o Elektromagnetické kompatibilitě 2014/30/EU, Směrnice o Nízkém napětí 2014/35/EU, Směrnice o rádiových zařízeních 2014/53/EU, Směrnice RoHS 2011/65/EU a 2015/863. Tento produkt byl testován a bylo shledáno, že splňuje všechny základní požadavky směrnice.

EK megfelelési nyilatkozata

A termék megfelelnek az alábbi irányelvek és szabványok követelményeinek, azok a kiállításidőpontjában érvényes, aktuális változatban: EMC irányelv 2014/30/EU, Kisfeszültségű villamos berendezésekre vonatkozó irányelv 2014/35/EU, rádióberendezések irányelv 2014/53/EU, RoHS irányelv 2011/65/EU és 2015/863.

Δήλωση συμμόρφωσης ΕΕ

Είναι σε συμμόρφωση με τις διατάξεις των παρακάτω Οδηγιών της Ευρωπαϊκής Κοινότητας: Οδηγία 2014/30/ΕΕ σχετικά με την ηλεκτρομαγνητική συμβατότητα, Οδηγία χαμηλής τάσης 2014/35/ΕΕ, Οδηγία 2014/53/ΕΕ σε ραδιοεξοπλισμό, Οδηγία RoHS 2011/65/ΕΕ και 2015/863. Η συμμόρφωση με αυτές τις οδηγίες αξιολογείται χρησιμοποιώντας τα ισχύοντα εναρμονισμένα ευρωπαϊκά πρότυπα.

EU Contact point:

Giga-Byte Technology BV
Steenoven 24, 5626 DK Eindhoven, Netherlands
Email: EU.grp@gigabyte.com

UK contact point:

GBT TECH. CO.LTD
Unit 1 Fitzhamon Court, Wolverton Mill, Milton Keynes, MK12 6LB, United Kingdom

RF Exposure warning

This device meets the EU requirements (2014/53/EU) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.

The device complies with RF specifications when the device used at 20 cm from your body.

European Community Radio Equipment Directive Compliance Statement:

This equipment complies with all the requirements and other relevant provisions of Radio Equipment Directive 2014/53/UE. This equipment is suitable for home and office use in all the European Community Member States and EFTA Member States. The low band 5.15 - 5.35 GHz is for indoor use only.

 	AT	BE	BG	CH	CY	CZ	DE
	DK	EE	EL	ES	FI	FR	HR
	HU	IE	IS	IT	LI	LT	LU
	LV	MT	NL	PL	PT	RO	SE
	SI	SK	TR				

Wireless module manufacturer: MediaTek Inc.
Wireless module model name: MT7925B14L

The device is restricted to indoor use only when operating in the 5150 to 5350 MHz frequency range.

This device is intended for indoor use only when operating in the frequency range 5945 to 6425 MHz which is applicable in countries that support WiFi 6E.

CE RED RF Output table (Directive 2014/53/EU)
MT7925B14L output power table:

Frequency Band	Max. EIRP (dBm)	Max. EIRP (mW)
2400.0 - 2483.5 MHz	20.0	100
5150.0 - 5350.0 MHz	23.0	200
5470.0 - 5725.0 MHz	23.0	200
5725.0 - 5875.0 MHz	14.0	25
5925.0 - 6425.0 MHz	23.0	100

UKCA RF Output table (The Radio Equipment Regulations 2017)
MT7925B14L output power table:

Frequency Band	Max. EIRP (dBm)	Max. EIRP (mW)
2400.0 - 2483.5 MHz	20.0	100
5150.0 - 5350.0 MHz	23.0	200
5470.0 - 5725.0 MHz	23.0	200
5725.0 - 5875.0 MHz	14.0	25
5925.0 - 6425.0 MHz	23.0	100

Taiwan NCC Wireless Statements / 無線設備警告聲明：

低功率電波輻射性電機管理辦法

(1) 取得審驗證明之低功率射頻器材，非經核准，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前述合法通信，指依電信管理法規作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

(2) 應避免影響附近雷達系統之操作。

※ 產品必須貼 BSMI 標誌，代表符合 BSMI 標準的規定。

※ 本產品設備歸類為 B 級資訊技術設備 (ITE)

※ 注意：最高操作溫度 35°C。

※ 連接電源插座之前，請確認電源線規格是否符合 CNS 標準。

電源變壓器資訊：

輸入電壓：100-240 Vac

輸入頻率：50-60Hz

額定輸出電流：48.0Vdc, 5.0A

**USB Type-C 連接埠：

資料傳輸 (R/W)：USB 3.2 Gen 2x2

影音傳輸 (Display)：4K(3840x2160) 120Hz / 5K(5120x2880) 60Hz / 8K(7680x4320) 30Hz

Power Delivery IN：no support input, total output power 30W

Type-C 輸出：(單一輸出 5V/3A；同時輸出時，一個為 5V/3A，其他各 5V/1.5A)



請勿將電池當作一般垃圾棄置。

廢電池回收

B급 기기(가정용 방송통신기기)：

이 기기는 가정용 (B 급) 으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며， 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

5.25 GHz - 5.35 GHz 대역을 사용하는 무선 장치는 실내에서만 사용하도록 제한됩니다.

Japan VCCI Class B Statement

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI - B

Wireless Statement:

5.15-5.35 GHz及び6 GHz LPI：屋内利用限定高出力データ通信システムとの通信を除く

安全にご使用いただくために

接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行って下さい。

電源コード 警告：

- 製品には、同梱された電源コードセットを使用すること
- 同梱された電源コードセットは、他の製品に使用しないこと

Aviso da Anatel:

"Includes product approved by Anatel under number 04725-24-0076"

"Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados. Para mais informações, consulte o site da Anatel: <https://www.gov.br/anatel/pt-br>."

Wireless module country approvals:

Wireless module manufacturer: MediaTek Inc.

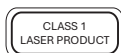
Wireless module model name: MT7925B14L

United States FCC: FCC ID: A66-MT7925B14L	Europe: 	South Korea NRBK: 	Ukraine: 
Canada (ISED): IC: 7542A-MT7925B14L	India WPC: ETA ID: SD-20140504699	R.C. MOC: MT7925B14L 工信部核准: 无线电发射设备型号核准 无线电发射设备型号核准 无线电发射设备型号核准	CCA24Y10040T0
Australia ACMA: 	Japan TELEC: 	工信部核准: 无线电发射设备型号核准 工信部核准: 无线电发射设备型号核准 工信部核准: 无线电发射设备型号核准	UK CA
Brazil: 	SEMI: 100-240V/3 100-240V/3 100-240V/3	SEMI: 100-240V/3 100-240V/3 100-240V/3	SEMI: 100-240V/3 100-240V/3 100-240V/3

Laser Safety

Use certified Optical Fiber Transceiver.

Warning: Fiber Optic Port Safety:



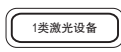
When using a fiber optic port, never look at the transmit laser while it is powered on. Also, never look directly at the fiber TX port and fiber cable ends when they are powered on.

Avvertimento: Ports pour fibres optiques - sécurité sur le plan optique:



Utilisez un émetteur/récepteur à fibre optique certifié. Ne regardez jamais le laser tant qu'il est sous tension. Ne regardez jamais directement le port TX (Transmission) à fibres optiques et les embouts de câbles à fibres optiques tant qu'ils sont sous tension.

警告: 光纤端口安全:



使用光纤端口时，切勿在其电源处于开启状态时注视发射激光器。此外，切勿在光纤TX端口和光纤端头的电源处于开启状态时直接注视它们。

**WARNING**

- **INGESTION HAZARD:** This product contains a button cell or coin battery.
- **DEATH** or serious injury can occur if ingested.
- A swallowed button cell or coin battery can cause **Internal Chemical Burns** in as little as **2 hours**.
- **KEEP** new and used batteries **OUT OF REACH** of CHILDREN
- **Seek immediate medical attention** if a battery is suspected to be swallowed or inserted inside any part of the body.



- Battery type: CR2032, voltage rating: +3VDC.
- Non-rechargeable batteries are not to be recharged.
- Remove and immediately recycle or dispose of used batteries, batteries from equipment not used for an extended period of time according to local regulations and keep away from children. Do NOT dispose of batteries in household trash or incinerate.
- Even used batteries may cause severe injury or death.
- Do not force discharge, recharge, disassemble, heat above (manufacturer's specified temperature rating) or incinerate. Doing so may result in injury due to venting, leakage or explosion resulting in chemical burns.
- For treatment information, call a local poison control center.
- The product contains non-replaceable batteries.
- For service person only:
 - **CAUTION:** Risk of fire explosion if the battery is replaced by an incorrect type. Replace the battery only with the same type.
 - 警告: 若置換不同型之電池有起火或爆炸風險。
 - à l'attention du personnel de maintenance :
 - **ATTENTION:** Risque d'incendie et d'explosion en cas de remplacement de la batterie par un modèle incorrect. Remplacez la batterie uniquement par une batterie de même type.

European Union (EU) RoHS (recast) Directive 2011/65/EU & the European Commission Delegated Directive (EU) 2015/863 Statement

GIGABYTE prohibits the intentional addition of hazardous substances (Pb, Hg, Cd, Cr⁶⁺, PBB, PBDE, DEHP, BBP, DBP, and DIBP), except for uses permitted under applicable RoHS exemptions. Incidental presence of these substances shall comply with the applicable maximum concentration values (MCVs) specified in Directive 2011/65/EU, as amended by Directive (EU) 2015/863.

European Union (EU) Community Waste Electrical & Electronic Equipment (WEEE) Directive Statement

GIGABYTE will fulfill the national laws as interpreted from the 2012/19/EU WEEE (Waste Electrical and Electronic Equipment) (recast) directive. The WEEE Directive specifies the treatment, collection, recycling and disposal of electric and electronic devices and their components. Under the Directive, used equipment must be marked, collected separately, and disposed of properly.

WEEE Symbol Statement



The symbol shown below is on the product or on its packaging, which indicates that this product must not be disposed of with other waste. Instead, the device should be taken to the waste collection centers for activation of the treatment, collection, recycling and disposal procedure.

For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local government office, your household waste disposal service or where you purchased the product for details of environmentally safe recycling.

Before disposing of this device, please delete all personal data stored on it to protect your privacy.

Battery Information

European Union—Disposal and recycling information
GIGABYTE Recycling Program (available in some regions)



This symbol indicates that this product and/or battery should not be disposed of with household waste. You must use the public collection system to return, recycle, or treat them in compliance with the local regulations.

End of Life Directives-Recycling



The symbol shown below is on the product or on its packaging, which indicates that this product must not be disposed of with other waste. Instead, the device should be taken to the waste collection centers for activation of the treatment, collection, recycling and disposal procedure.

For any support regarding the EU General Product Safety Regulation (GPSR), please contact Giga-Byte Technology B.V. Steenoven 24, 5626 DK Eindhoven, Netherlands.
Email: EU.grp@gigabyte.com



連絡先

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD.

住所: No.6, Baoqiang Rd., Xindian Dist., New Taipei City 231

TEL: +886-2-8912-4000, FAX: +886-2-8912-4005

技術および非技術サポート(販売/マーケティング): <https://esupport.gigabyte.com>

WEBアドレス(英語): <https://www.gigabyte.com>

WEBアドレス(中国語): <https://www.gigabyte.com/tw>

- **GIGABYTE eSupport**

技術的または技術的でない(販売/マーケティング) 質問を送信するには:
<https://esupport.gigabyte.com>

The screenshot shows the Gigabyte eSupport landing page. At the top, the Gigabyte logo is on the left, and the text "Welcome to eSupport" is centered in a large blue font. Below this, a sub-header reads: "Submit your product/sponsorship/marketing questions or inquiries, and our representative will respond in a timely fashion." The page is divided into three main sections: 1. NEWS: A box with the text "Your submissions will be displayed in your personal page. log in to see the processing status." 2. SIGN IN: A section with "Account" and "Password" input fields, a "SIGN IN" button, and links for "Register" and "Forgot Password". It also includes "sign in with" options for Facebook, Google, Twitter, and Windows. 3. QUICK LINK: A section with three icons and labels: "Downloads", "FAQ", and "Warranty".